

公共下水道水質管理センター等水質試験業務委託  
仕 様 書

1 目的

本業務は、公共下水道水質管理センターの水質・汚泥試験等、農村下水道処理施設の水質試験及び特定事業場等の採水・水質試験を、下水道法等関係法令に基づき、適正かつ円滑に実施することを目的とする。

2 業務場所

金沢市湊3丁目5番地8 臨海水質管理センター

3 業務期間

令和7年6月1日～令和8年3月31日

4 業務の遂行

受注者は業務の遂行にあたり、必要な人員と技術力を確保し、誠意を持って業務を遂行しなければならない。

5 業務概要

業務の概要は、公共下水道水質管理センターの水質・汚泥試験等、農村下水道処理施設の水質試験及び特定事業場等の採水・水質試験を行うもので対象施設は「2 業務場所」に位置する施設である。詳細は「13 業務内容」によるものとする。

6 業務体制

本業務は原則8時30分～17時15分で行うものとする。

7 業務の報告及び協議

発注者と協議事項が生じた場合は、随時打ち合わせを行うものとする。また、発注者が協議を求めた場合は、これに応じなければならない。

8 業務責任者の職務

- (1) 受注者は業務責任者を選任し、業務全体の指揮監督を行い、事故の防止及び安全管理の徹底に努める。
- (2) 受注者は、監督員の計画する試験項目、採水計画に応じた人員を確保するとともに、水質等分析について3年以上の実務経験を有し、試験方法及び法令などに熟知した業務員を選任すること。また、環境計量士（濃度関係）の資格を有する者を1人以上配置すること。

9 法令の遵守

業務の遂行にあたり、下水道法・水質汚濁防止法・労働基準法・労働安全衛生法等その他関係法令を遵守しなければならない。

10 損害賠償

受注者は、業務の執行によって発注者又は第三者に損害を与えたときは、損害を賠償しなければならない。

## 11 委託費の支払方法

毎月均等払いとする。

## 12 提出書類

受注者は指定した期日までに、下記に記載された各図書類を提出すること。なお、可能な限りペーパーレス化を図る。

(1) 年間計画表	1 部	契約後遅滞なく
(2) 業務実施計画書	1 部	契約後遅滞なく
(3) 業務責任者選任届	1 部	契約後遅滞なく
(4) 業務実施体制、業務員名簿	1 部	契約後遅滞なく
(5) 登録証、免状（写）	1 部	契約後遅滞なく
(6) 緊急連絡体制	1 部	契約後遅滞なく
(7) 業務実施要領書	1 部	契約後遅滞なく
(8) 施設使用願	1 部	契約後遅滞なく
(9) 打合議事録	1 部	打合せ後遅滞なく
(10) 業務予定表	1 部	前月 20 日迄に電子メールにて
(11) 業務月報	1 部	毎月
(12) 委託業務結果報告書(月報)	1 部	毎月
(13) 業務委託完了届	1 部	完了後遅滞なく
(14) 請求書	1 部	完了後遅滞なく
(15) その他必要なもの	必要数	随時

## 13 業務内容

### (1) 業務方法

#### 1) 採水業務

特定事業場等の採水は、発注者立会いのもと、その指示に従い適正に行うものとし、採水日時は、業務計画に基づき協議の上決定すること。また、採水に係る器具、車両等については受注者で準備すること。

#### 2) 水質・汚泥等試験業務

受注者は、臨海水質管理センター水質試験室に業務員を配置し、当センターの分析機器及び薬品等を用いて水質・汚泥等試験を行うこと。なお、測定機器及び試験に必要な薬品等の消耗品は、業務に支障をきたさないように管理すること。

### (2) 採水内容

- 1) 特定事業場等から排除される下水の採水
- 2) 流域下水道接続点における採水及び交通誘導
- 3) その他、発注者の指示する採水

### (3) 試験内容

#### 1) 公共下水道水質管理センター

##### ①水質試験

##### ②汚泥等試験（分離液等にかかる水質試験含む）

（反応槽試験、汚泥試験、分離液等試験、脱水ケーキ等一般・溶出・含有量・成分試験）

##### ③その他試験

（放流河川の河川水試験、ろ過水試験、消雪水試験、雨水吐き試験、包括委託監視試験、乾灰試験、洗煙排水等試験）

## 2) 農村下水道処理施設

### ①水質試験

## 3) 特定事業場等

### ①水質試験

## 4) その他、発注者の指示する水質等試験

## (4) 採水、試験項目及び回数

採水、試験項目及び回数は別紙予定件数のとおりとし、その他必要に応じて発注者の指示する採水、試験も別途行うこと。

## (5) 試験方法

### 1) 水質試験

「下水の水質の検定方法等に関する省令（S37.12.17 厚生省・建設省令第1号）」及び「排水基準を定める省令の規定に基づく環境大臣が定める排水基準に係る検定方法（S49.9.30 環境庁告示第64号）」による。

### 2) 反応槽試験及び汚泥試験

「下水試験方法（2012年 日本下水道協会）」による。

### 3) 脱水ケーキ等の溶出および含有量・成分試験

「産業廃棄物に含まれる金属等の検定方法（S48.2.17 環境庁告示第13号）」、「下水試験方法（2012年 日本下水道協会）」、「土壌溶出量調査に係る測定方法（H15.3.6 環境省告示第18号）」、「土壌含有量調査に係る測定方法（H15.3.6 環境省告示第19号）」及び「底質調査方法（H24.8.8 水・大気環境局）」による。

### 4) 河川水試験

「水質汚濁に係る環境基準について（S46.12.28 環境庁告示第59号）」による。

### 5) ろ過水水質試験

「工業用水・工場排水試験方法（JIS K 0102）」及び「上水試験方法（2011年 日本水道協会）」による。

## (6) 試験結果の報告

業務月報及び試験結果報告書は、所定の様式及び電子媒体等により、完了後遅滞なく報告すること。ただし、発注者の指定する一部試験項目については試料採取から1週間以内の報告とし、また、排除基準等を超過した場合や発注者が指示した場合については、その都度試験結果を報告すること。

## 14 立入り及び持込み禁止

- (1) 業務遂行上必要と認められる施設以外に無断で立ち入ってはならない。ただし、緊急の場合はこの限りではない。
- (2) 業務遂行上不要なものを施設内に持ち込んではいない。

## 15 機密の保持

業務の遂行にあたり、業務上知り得た事項を他に漏らしてはならない。また、業務期間が完了した後も同様とする。

## 16 疑義

疑義を生じた場合の解釈は、受注者は、発注者と協議のうえ、その指示に従わなければならない。

## 17 精度管理及び分析業務の立会い等

- (1) 受注者は年1回以上内部精度管理を実施、又は外部精度管理の調査に参加すること。また、必要に応じて、発注者は内部精度管理及び外部精度管理に関する資料を徴収できるものとする。
- (2) 発注者は必要に応じ分析業務の立会い、クロスチェック等を実施できるものとする。
- (3) 受注者は分析記録（分析ノート、測定データ等）を整理・保存し、発注者の求めに応じて提出すること。

## 18 緊急時の措置

- (1) 業務中、事故が発生した場合、適切な処置を講ずるとともに、事故の原因、経過等について報告すること。
- (2) 業務中、異常と思われる事由が発生した場合、速やかに連絡をとるとともに、必要な措置を講ずること。
- (3) 水害や地震等の災害時においては、発注者が指定する業務を行なうこと。

## 19 公害の防止

受注者は業務の実施にあたり公害の防止に努めること。

## 20 不備、不良に対する処置

- (1) 受注者が実施した業務に対して、発注者が不備不良と認めた場合には、受注者の責任と費用において直ちにやり直しを行うこと。
- (2) 受注者は業務中、業務対象物等に異常を発見した場合、又は業務実施上不具合のある箇所を発見した場合は、直ちに発注者に報告し、その指示を受けること。

## 21 業務終了後の引き継ぎ

次回の業者決定に際し、新たに第三者が受注した場合、受注者は業務の引継ぎを円滑にするため、次の受注者に対して、本業務にて取得した水質等検査業務の方法、技術を伝えること。なお、引継ぎに際し経費が必要となる場合は、次の受注者の負担とする。

## 22 その他

- (1) 業務の実施にあたり、一般市民との対応に配慮すること。
- (2) 業務実施に必要な施設（水質試験室、更衣室等）は契約期間中、発注者の承諾を得て使用できるものとするが、施設の使用にあたっては整理整頓に努め、受注者の責任で汚損等があった場合は直ちに修復すること。
- (3) 選任した業務員に対し、発注者が業務上不適格と認めた場合には、協議するものとする。

「主要分析機器一覧」

機 器 名	型 式
DOメーター	YSI 5100型 BODボトル用DO電極（スターラー付）
紫外可視分光光度計	島津製作所 UV-1850
原子吸光光度計	日立ハイテクノロジーズ ZA3000 水素化物発生装置 HFS-4
水銀測定装置	平沼 HG-400-250D
ガスクロマトグラフECD分析計	島津製作所 GC-2014 オートインジェクタ AOC-20i
ガスクロマトグラフ質量分析計	島津製作所 GCMS-QP2020 ヘッドスペースサンプラ HS-20 オートインジェクタ AOC-20i
高速液体クロマトグラフ分析計 イオンクロマトグラフ分析計	島津製作所 LC-2030C Plus UV-VIS検出器 LC-20AD CDD-10ASP検出器 オートインジェクタ SIL-10Ai

1) 公共下水道水質管理センター

①水質試験予定件数(6～3月期)

	城北水質管理センター(第一水処理、第二水処理)																				合計
	一般試験				定期試験				精密試験				放流		エアタン	P場試験	通日試験			通日	
	流入	初沈	終沈	放流	流入	初沈	終沈	放流	流入	初沈	終沈	放流	終沈	放流	試験		流入	初沈	放流	第2初沈	
検体数	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	1	2	2	6	2	2	2	1	
pH	20	20	20	20	14	14	14	14	6	6	6	6		40		100	48	48	48		444
BOD	20	20	20	20	14	14	14	14	6	6	6	6		40		100	48	48	48	0	444
C－BOD			20	20			14	14			6	6	20	40							140
COD	20	20	20	20	14	14	14	14	6	6	6	6		40		100					300
SS	20	20	20	20	14	14	14	14	6	6	6	6		40		100	48	48	48	0	444
大腸菌数	20		20	20	14		14	14	6		6	6		40							160
ルマルヘキサ				20	14			14	6			6									60
フェノール									6			6									12
銅									6			6									12
亜鉛									6			6									12
溶解性鉄									6			6									12
溶解性マンガン									6			6									12
クロム									6			6									12
弗素									6			6									12
カドミウム									6			6									12
シアン									6			6									12
有機燐									6			6									12
鉛									6			6									12
六価クロム									6			6									12
砒素									6			6									12
全水銀									6			6									12
アルキル水銀									6			6									12
PCB									6			6									12
テトラクロロエチレン									6			6									12
トリクロロエチレン									6			6									12
ジクロロメタン									6			6									12
四塩化炭素									6			6									12
1,2-ジクロロエタン									6			6									12
1,1-ジクロロエチレン									6			6									12
シス-1,2-ジクロロエチレン									6			6									12
1,1,1-トリクロロエタン									6			6									12
1,1,2-トリクロロエタン									6			6									12
1,3-ジクロロプロペン									6			6									12
1,4-ジオキサン									6			6									12
チウラム									6			6									12
シマジン									6			6									12
チオベンカルブ									6			6									12
ベンゼン									6			6									12
セレン									6			6									12
ほう素									6			6									12
窒素含有量	20			20	14			14	6			6									80
燐含有量	20			20	14			14	6			6									80
アンモニア性窒素	20			20	14		14	14	6		6	6			84						184
亜硝酸性窒素				20	14		14	14	6		6	6			84						164
硝酸性窒素				20	14		14	14	6		6	6			84						164
カルシウム					14				6							40					60
蒸発残渣					14			14	6			6									40
溶解性蒸発残渣					14			14	6			6									40
アルカリ度		20	20			14	14			6	6										80
																					3280

分析頻度: 一般試験1回/月、定期試験7回/年8回、精密試験3回/年4回、放流試験2回/月、P試験2回/月、  
通日試験3回/年4回、エアタン試験1回/週

# 1) 公共下水道水質管理センター

## ①水質試験予定件数(6～3月期)

	西部水質管理センター																		合計
	一般試験				定期試験				精密試験				放流試験		通日試験				
	流入	初沈	終沈	放流	流入	初沈	終沈	放流	流入	初沈	終沈	放流	終沈	放流	流入	初沈	放流		
検体数	1	3	3	1	1	3	3	1	1	3	3	1	3	1	1	1	1		
pH	10	30	30	10	7	21	21	7	3	9	9	3		20	24	24	24	252	
BOD	10	30	30	10	7	21	21	7	3	9	9	3	60	20	24	24	24	312	
C-BOD			30	10			21	7			9	3	60	20				160	
COD	10	30	30	10	7	21	21	7	3	9	9	3		20				180	
SS	10	30	30	10	7	21	21	7	3	9	9	3	60	20	24	24	24	312	
大腸菌数	10		30	10	7		21	7	3		9	3	60	20				180	
ノルマルヘキサン				10	7			7	3			3						30	
フェノール									3			3						6	
銅									3			3						6	
亜鉛									3			3						6	
溶解性鉄									3			3						6	
溶解性マンガン									3			3						6	
クロム									3			3						6	
弗素									3			3						6	
カドミウム									3			3						6	
シアン									3			3						6	
有機燐									3			3						6	
鉛									3			3						6	
六価クロム									3			3						6	
砒素									3			3						6	
全水銀									3			3						6	
アルキル水銀									3			3						6	
PCB									3			3						6	
テトラクロロエチレン									3			3						6	
トリクロロエチレン									3			3						6	
ジクロロメタン									3			3						6	
四塩化炭素									3			3						6	
1,2-ジクロロエタン									3			3						6	
1,1-ジクロロエチレン									3			3						6	
シス-1,2-ジクロロエチレン									3			3						6	
1,1,1-トリクロロエタン									3			3						6	
1,1,2-トリクロロエタン									3			3						6	
1,3-ジクロロプロペン									3			3						6	
1,4-ジオキサン									3			3						6	
チウラム									3			3						6	
シマジン									3			3						6	
チオベンカルブ									3			3						6	
ベンゼン									3			3						6	
セレン									3			3						6	
ほう素									3			3						6	
窒素含有量	10			10	7			7	3			3						40	
燐含有量	10			10	7			7	3			3						40	
アンモニア性窒素	10		30	10	7		21	7	3		9	3						100	
亜硝酸性窒素			30	10	7		21	7	3		9	3						90	
硝酸性窒素			30	10	7		21	7	3		9	3						90	
カルシウム									3									3	
蒸発残渣					7			7	3			3						20	
溶解性蒸発残渣					7			7	3			3						20	
アルカリ度		30	30			21	21			9	9							120	

分析頻度: 一般試験1回/月、定期試験7回/年8回、精密試験3回/年4回、放流試験2回/月、  
通日試験3回/年4回

# 1) 公共下水道水質管理センター

## ①水質試験予定件数(6～3月期)

	臨海水質管理センター																					合計
	一般試験				定期試験				精密試験				放流試験				P場試験	通日試験				
	流入	初沈	終沈	放流	流入	初沈	終沈	放流	流入	初沈	終沈	放流	流入	初沈	終沈	放流		流入	初沈	放流		
検体数	1	3	4	1	1	3	4	1	1	3	4	1	1	3	4	1	3	1	1	1		
pH	10	30	40	10	7	21	28	7	3	9	12	3				20	60	24	24	24	332	
BOD	10	30	40	10	7	21	28	7	3	9	12	3		60	80	20	60	24	24	24	472	
C-BOD			40	10			28	7			12	3			80	20					200	
COD	10	30	40	10	7	21	28	7	3	9	12	3				20	60				260	
SS	10	30	40	10	7	21	28	7	3	9	12	3		60	80	20	60	24	24	24	472	
大腸菌数	10			10	7		28	7	3		12	3				20					100	
ノルマルヘキサン				10	7			7	3			3									30	
フェノール									3			3									6	
銅									3			3									6	
亜鉛									3			3									6	
溶解性鉄									3			3									6	
溶解性マンガ									3			3									6	
クロム									3			3									6	
弗素									3			3									6	
カドミウム									3			3									6	
シアン									3			3									6	
有機燐									3			3									6	
鉛									3			3									6	
六価クロム									3			3									6	
砒素									3			3									6	
全水銀									3			3									6	
アルキル水銀									3			3									6	
PCB									3			3									6	
テトラクロロエチレン									3			3									6	
トリクロロエチレン									3			3									6	
ジクロロメタン									3			3									6	
四塩化炭素									3			3									6	
1,2-ジクロロエタン									3			3									6	
1,1-ジクロロエチレン									3			3									6	
シス-1,2-ジクロロエチレン									3			3									6	
1,1,2-トリクロロエタン									3			3									6	
1,1,1-トリクロロエタン									3			3									6	
1,3-ジクロロプロペン									3			3									6	
1,4-ジオキサン									3			3									6	
ベンゼン									3			3									6	
シマジン									3			3									6	
チオベンカルブ									3			3									6	
チウラム									3			3									6	
セレン									3			3									6	
ほう素									3			3									6	
窒素含有量	10		40	10	7		28	7	3		12	3									120	
燐含有量	10		40	10	7		28	7	3		12	3									120	
アンモニア性窒素	10		40	10	7		28	7	3		12	3	20		80	20					240	
亜硝酸性窒素			40	10	7		28	7	3		12	3			80	20					210	
硝酸性窒素			40	10	7		28	7	3		12	3			80	20					210	
カルシウム									3												3	
蒸発残渣					7			7	3			3									20	
溶解性蒸発残渣					7			7	3			3									20	
アルカリ度		30	40			21	28			9	12										140	
																					3147	

分析頻度:一般試験1回/月、定期試験7回/年8回、精密試験3回/年4回、放流試験2回/月、P試験2回/月、  
通日試験3回/年4回



# 1) 公共下水道水質管理センター

## ①水質試験予定件数(6～3月期)

	湯涌水質管理ステーション							
	一般試験		定期試験		精密試験		放流	合計
	流入	放流	流入	放流	流入	放流	試験	
検体数	1	1	1	1	1	1	1	
pH	10	10	6	6	4	4	20	60
BOD	10	10	6	6	4	4	20	60
C-BOD		10		6		4	20	40
COD	10	10	6	6	4	4	20	60
SS	10	10	6	6	4	4	20	60
大腸菌数	10	10	6	6	4	4	20	60
ノルマルヘキサン		10	6	6	4	4		30
フェノール					4	4		8
銅					4	4		8
亜鉛					4	4		8
溶解性鉄					4	4		8
溶解性マンガ					4	4		8
クロム					4	4		8
弗素					4	4		8
カドミウム					4	4		8
シアン					4	4		8
有機燐					4	4		8
鉛					4	4		8
六価クロム					4	4		8
砒素					4	4		8
全水銀					4	4		8
アルキル水銀					4	4		8
PCB					4	4		8
テトラクロロエチレン					4	4		8
トリクロロエチレン					4	4		8
ジクロロメタン					4	4		8
四塩化炭素					4	4		8
1,2-ジクロロエタン					4	4		8
1,1-ジクロロエチレン					4	4		8
シス-1,2-ジクロロエチレン					4	4		8
1,1,1-トリクロロエタン					4	4		8
1,1,2-トリクロロエタン					4	4		8
1,3-ジクロロプロペン					4	4		8
1,4-ジオキサン					4	4		8
チウラム					4	4		8
シマジン					4	4		8
チオベンカルブ					4	4		8
ベンゼン					4	4		8
セレン					4	4		8
ほう素					4	4		8
窒素含有量			6	6	4	4		20
燐含有量			6	6	4	4		20
アンモニア性窒素			6	6	4	4		20
亜硝酸性窒素			6	6	4	4		20
硝酸性窒素			6	6	4	4		20
カルシウム					4			4
蒸発残渣					4	4		8
溶解性蒸発残渣					4	4		8
アルカリ度								0
								754

分析頻度: 一般試験1回/月、定期試験6回/年8回、精密試験4回/年4回、放流試験2回/月

1) 公共下水道水質管理センター

②汚泥等試験予定件数(6～3月期)

○城北試験内訳

試験名称	一般汚泥試験	分離液等試験	脱水ケーキ一般試験	反応槽試験	計装機器点検(後期)	脱水ケーキ溶出試験	沈砂・し渣溶出試験	脱水ケーキ成分試験	沈砂・し渣成分試験	合計項目数
6-3月測定回数	20	20	20	43	1	1	1	1	1	2541
	浅野P沈砂	浅野PL渣								
	3	3								

1. 一般汚泥試験

	生汚泥	重力濃縮汚泥	余剰汚泥	機械濃縮汚泥	混合濃縮汚泥	1・2系消化汚泥	3-1系消化汚泥	3-2系消化汚泥	3-3系消化汚泥	1-2・2-2貯留消化汚泥	脱水供給汚泥	合計
	月2回	月2回	月2回	月2回	月2回	月2回	月2回	月2回	月2回	月2回	月2回	
検体数	3	1	1	1	1	0	1	1	1	1	1	
TS	60	20	20	20	20	0	20	20	20	20	20	240
pH	60	20	20	20	20	0	20	20	20	20	20	240
有機物	60	20	20	20	20	0	20	20	20	20	20	240
アルカリ度						0	40	40	40	20	40	180
リン酸・全リン							40			40	40	120
合計												1020

2. 分離液等試験

	重力濃縮機械濃縮分離液	脱水ろ液	返流水	焼却炉洗煙排水	合計
	月2回	月2回	月2回	月2回	
検体数	2	1	1	1	
SS	40	20	20	20	100
pH	40	20			60
合計					160

3. 脱水ケーキ一般試験

	ケーキ(一般)	ケーキ(溶出)	沈砂・し渣(溶出)	浅野P沈砂・し渣(溶出)	合計
	月2回	1回/年4回	1回/年4回	3回/年4回	
検体数	1	1	2	2	
含水率	20	1	2	6	29
pH	20	1	2	6	29
合計					58

4. 反応槽試験

	MLSS	RSSS	有機物
	週1回	週1回	週1回
検体数	18	2	2
検査件数	774	86	86
合計			946

5. 計装機器点検

5. 計装機器点検 (後期予定)	TS	MLSS
	年1回	年1回
検体数	12	12
検査件数	12	12
合計	24	

6. 脱水ケーキ溶出試験

	ケーキ	し渣・沈砂	浅野P沈砂・し渣
6.11.(8.2)月実施	1回/年4回	1回/年4回	3回/年4回
検体数	1	2	2
シアン	1	2	6
六価クロム	1	2	6
砒素	1	2	6
カドミウム	1	2	6
鉛	1	2	6
有機燐	1	2	6
アルキル水銀	1	2	6
全水銀	1	2	6
PCB	1	2	6
銅	1	2	6
亜鉛	1	2	6
テトラクロエチレン	1	2	6
トリクロエチレン	1	2	6
1.1.1-トリクロエタン	1	2	6
1.1-ジクロエチレン	1	2	6
シス-1.2-ジクロエチレン	1	2	6
1.3-ジクロプロヘン	1	2	6
1.2-ジクロエタン	1	2	6
ジクロメタン	1	2	6
四塩化炭素	1	2	6
1.1.2-トリクロエタン	1	2	6
ベンゼン	1	2	6
1.4-ジオキサン	1	2	6
シマジン	1	2	6
チオベンカルブ	1	2	6
チウラム	1	2	6
セレン	1	2	6
合計			243

7. 脱水ケーキ成分試験

	ケーキ	沈砂・し渣	浅野P沈砂	浅野PL渣
6.11.(8.2)月実施	1回/年4回	1回/年4回	3回/年4回	3回/年4回
検体数	1	2	1	1
砒素	1	2	3	3
カドミウム	1	2	3	3
鉛	1	2	3	3
鉄	1	2	3	3
マンガン	1	2	3	3
全水銀	1	2	3	3
銅	1	2	3	3
亜鉛	1	2	3	3
全クロム	1	2	3	3
セレン	1	2	3	3
合計				90

# 1) 公共下水道水質管理センター

## ②汚泥等試験予定件数(6～3月期)

○西部試験内訳

試験名称	一般汚泥試験	分離液等試験	脱水ケーキ一般試験	反応槽試験	西部衛生C移送汚泥試験	乾燥ケーキ溶出試験	乾燥ケーキ成分試験
6-3月測定回数	20	20	20	43	43	3	2

合計項目数
1925

1. 一般汚泥試験	生汚泥	重力濃縮汚泥	余剰汚泥	機械濃縮汚泥	汚泥貯留槽	合計
	月2回	月2回	月2回	月2回	月2回	
検体数	4	1	3	1	1	
TS	80	20	60	20	20	200
pH	80	20	60	20	20	200
有機物	80	20	60	20	20	200
合計						600

2. 分離液等試験	重力濃縮分離液	機械濃縮分離液	スクラパー排水	脱水ろ液	返流水(雑排水槽)	返流水(返流水槽)	合計
	月2回	月2回	月2回	月2回	月2回	月2回	
検体数	1	1	1	1	1	1	
pH	20	20	20	20	20	20	120
BOD					20	20	40
SS	20	20	20	20	20	20	120
合計							280

3. 脱水ケーキ一般試験	脱水ケーキ	乾燥ケーキ	沈砂池し渣	生汚泥し渣	乾燥ケーキ、沈砂	合計
	月2回	月2回	月2回	月2回	3回/年4回	
検体数	1	1	1	1	2	
含水率	20	20	20	20	6	86
pH	20	20			6	46
合計						132

4. 反応槽試験	MLSS	RSSS	有機物
	週1回	週1回	週1回
検体数	6	5	5
検査件数	258	215	215
合計			688

5. 西部衛生センター移送汚泥試験	MLSS
	週1回
検体数	1
検査件数	43
合計	43

6. 脱水ケーキ溶出試験	乾燥ケーキ・沈砂
4,7,10,1月実施	3回/年4回
検体数	2
シアン	6
六価クロム	6
砒素	6
カドミウム	6
鉛	6
有機燐	6
アルキル水銀	6
全水銀	6
PCB	6
銅	6
亜鉛	6
テトラクロロエチレン	6
トリクロロエチレン	6
1,1,1-トリクロロエタン	6
1,1-ジクロロエチレン	6
シス-1,2-ジクロロエチレン	6
1,3-ジクロロプロペン	6
1,2-ジクロロエタン	6
ジクロロメタン	6
四塩化炭素	6
1,1,2-トリクロロエタン	6
ベンゼン	6
1,4-ジオキサン	6
シマジン	6
チオベンカルブ	6
チウラム	6
セレン	6
合計	162

7. 脱水ケーキ成分試験	乾燥ケーキ
7月,1月実施	2回/年2回
検体数	1
砒素	2
カドミウム	2
鉛	2
鉄	2
マンガン	2
全水銀	2
銅	2
亜鉛	2
全クロム	2
セレン	2
合計	20

1) 公共下水道水質管理センター

②汚泥等試験予定件数(6～3月期)

○臨海試験内訳

試験名称	一般汚泥試験	分離液等試験	脱水ケーキ一般試験	反応槽試験	計装機器点検(後期)	脱水ケーキ溶出試験	沈砂・し渣溶出試験	脱水ケーキ成分試験	沈砂・し渣成分試験
6-3月測定回数	20	20	20	43	1	2	2	2	2

合計項目数
1781

1. 一般汚泥試験	生汚泥	重力濃縮汚泥	余剰汚泥	機械濃縮汚泥	消化タンク投入汚泥	消化タンク1次消化	消化タンク2次消化	脱水供給汚泥	合計
	月2回	月2回	月2回	月2回	月2回	月2回	月2回	月2回	
検体数	1	1	1	1	1	1	1	1	
TS	20	20	20	20	20	20	20	20	160
pH	20	20	20	20	20	20	20	20	160
有機物	20	20	20	20	20	20	20	20	160
アルカリ度					20	20	20		60
リン酸・全リン					40		40		80
合計									620

2. 分離液等試験	重力濃縮分離液	機械濃縮分離液	脱水ろ液	汚泥棟返流水	雑排水	合計
	月2回	月2回	月2回	月2回	月2回	
検体数	1	1	1	1	1	
SS	20	20	20	20	20	100
pH	20	20	20	20	20	100
アルカリ度			20			20
リン酸・全リン			40			40
合計						260

3. 脱水ケーキ一般試験	ケーキ(一般)	ケーキ(溶出)	沈砂・し渣(溶出)	合計
	月2回	2回/年4回	2回/年4回	
検体数	1	1	2	
含水率	20	2	4	26
pH	20	2	4	26
合計				52

4. 反応槽試験	MLSS	RSSS	有機物
	週1回	週1回	週1回
検体数	4	5	5
検査件数	172	215	215
合計			602

5. 計装機器点検 (後期予定)	TS	MLSS
	年1回	年1回
検体数	21	4
検査件数	21	4
合計	25	

6. 脱水ケーキ溶出試験	ケーキ	沈砂・し渣
9.3(6.12)月実施	2回/年4回	2回/年4回
検体数	1	2
シアン	2	4
六価クロム	2	4
砒素	2	4
カドミウム	2	4
鉛	2	4
有機燐	2	4
アルキル水銀	2	4
全水銀	2	4
PCB	2	4
銅	2	4
亜鉛	2	4
テトラクロロエチレン	2	4
トリクロロエチレン	2	4
1.1.1-トリクロロエタン	2	4
1.1-ジクロロエチレン	2	4
シス-1.2-ジクロロエチレン	2	4
1.3-ジクロロプロペン	2	4
1.2-ジクロロエタン	2	4
ジクロロメタン	2	4
四塩化炭素	2	4
1.1.2-トリクロロエタン	2	4
ベンゼン	2	4
1.4-ジオキサン	2	4
シマジン	2	4
チオベンカルブ	2	4
チウラム	2	4
セレン	2	4
合計	162	

7. 脱水ケーキ成分試験	ケーキ	沈砂・し渣
9.3(6.12)月実施	2回/年4回	2回/年4回
検体数	1	2
砒素	2	4
カドミウム	2	4
鉛	2	4
鉄	2	4
マンガン	2	4
全水銀	2	4
銅	2	4
亜鉛	2	4
全クロム	2	4
セレン	2	4
合計		60

# 1) 公共下水道水質管理センター

## ②汚泥等試験予定件数(6～3月期)

○汚泥共同内訳

試験名称	脱水ケーキ 溶出試験	沈砂・し渣 溶出試験	脱水ケーキ 成分試験	沈砂・し渣 成分試験	乾灰溶出 (全項目)	乾灰溶出 (9項目)	固化灰・燃 え殻溶出	乾灰成分	固化灰・燃 え殻成分
6-3月測定回数	4	4	4	4	3	10	3	3	3

合計項目数
935

1. 脱水ケーキ 一般試験	ケーキ	沈砂・し渣	乾灰	固化灰・燃え殻	合計
	4回/年4回	4回/年4回	1回/月	3回/年4回	
検体数	1	2	1	2	
含水率	4	8	10	6	28
pH	4	8	10	6	28
合計					56

2. 脱水ケーキ溶出試験	ケーキ	沈砂・し渣
	4回/年4回	4回/年4回
検体数	1	2
シアン	4	8
六価クロム	4	8
砒素	4	8
カドミウム	4	8
鉛	4	8
有機燐	4	8
アルキル水銀	4	8
全水銀	4	8
PCB	4	8
銅	4	8
亜鉛	4	8
テトラクロロエチレン	4	8
トリクロロエチレン	4	8
1.1.1-トリクロロエタン	4	8
1.1-ジクロロエチレン	4	8
シス-1.2-ジクロロエチレン	4	8
1.3-ジクロロプロペン	4	8
1.2-ジクロロエタン	4	8
ジクロロメタン	4	8
四塩化炭素	4	8
1.1.2-トリクロロエタン	4	8
ベンゼン	4	8
1.4-ジオキサン	4	8
シマジン	4	8
チオベンカルブ	4	8
チウラム	4	8
セレン	4	8
合計	324	

3. 脱水ケーキ成分試験	ケーキ	沈砂・し渣
	4回/年4回	4回/年4回
検体数	1	2
砒素	4	8
カドミウム	4	8
鉛	4	8
鉄	4	8
マンガン	4	8
全水銀	4	8
銅	4	8
亜鉛	4	8
全クロム	4	8
セレン	4	8
合計	120	

4. 灰溶出試験	乾灰	乾灰	固化灰・燃え殻
全項目は6.8.11.2月実施	3回/年4回	1回/月	3回/年4回
検体数	1	1	2
シアン	3	0	6
六価クロム	3	10	6
砒素	3	10	6
カドミウム	3	10	6
鉛	3	10	6
有機燐	3	0	6
アルキル水銀	3	0	6
全水銀	3	10	6
PCB	3	0	6
銅	3	0	6
亜鉛	3	0	6
テトラクロロエチレン	3	0	6
トリクロロエチレン	3	0	6
1.1.1-トリクロロエタン	3	0	6
1.1-ジクロロエチレン	3	0	6
シス-1.2-ジクロロエチレン	3	0	6
1.3-ジクロロプロペン	3	0	6
1.2-ジクロロエタン	3	0	6
ジクロロメタン	3	0	6
四塩化炭素	3	0	6
1.1.2-トリクロロエタン	3	0	6
ベンゼン	3	0	6
1.4-ジオキサン	3	10	6
シマジン	3	0	6
チオベンカルブ	3	0	6
チウラム	3	0	6
セレン	3	10	6
フッ素(乾灰)	3	10	0
ホウ素(乾灰)	3	10	0
合計	339		

5. 灰成分試験	乾灰	乾灰	固化灰・燃え殻
	含有量(土対法)	全量(底質)	全量(底質)
6.8.11.2月実施	3回/年4回	3回/年4回	3回/年4回
検体数	1	1	2
砒素	3	3	6
カドミウム	3	3	6
鉛	3	3	6
鉄	0	3	0
マンガン	0	3	0
全水銀	3	3	6
銅	0	3	0
亜鉛	0	3	0
全クロム	0	3	6
セレン	3	3	6
六価クロム	3	0	0
シアン(乾灰)	3	3	0
フッ素(乾灰)	3	0	0
ホウ素(乾灰)	3	0	0
合計	96		

# 1) 公共下水道水質管理センター

## ②汚泥等試験予定件数(6～3月期)

○湯涌汚泥等内訳

試験名称	一般汚泥試験	反応槽試験
6-3月測定回数	20	40

### 1. 一般汚泥試験

重力濃縮汚泥 月2回	
検体数	1
TS	20

### 2. 反応槽試験

反応槽汚泥 週1回	
検体数	1
MLSS	40

## ③その他試験予定件数(6～3月期)

		城北		西部		臨海		汚泥共同	
		検体数	6-3月 検査件数	検体数	6-3月 検査件数	検体数	6-3月 検査件数	検体数	6-3月 検査件数
河川水 城北 5回/年6回 西部 3回/年4回	pH	4	20	3	9				
	SS	4	20	3	9				
	BOD	4	20	3	9				
ろ過水 月1回	pH	2	20						
	SS	0	0						
	BOD	0	0						
	大腸菌数	2	20						
	残留塩素	1	10			1	10		
消雪水 月2回 12月～2月	pH	5	30	3	18	2	12		
	大腸菌数	5	30	3	18	2	12		
	残留塩素	5	30	3	18	2	12		
雨水吐 年1回	pH	48	48						
	BOD	48	48						
	SS	48	48						
計装機器点検 年1回	残留塩素	0	0						
包括委託監視 月1回	pH			1	10	1	10		
	SS			1	10	1	10		
	BOD			1	10	1	10		
	COD			1	10	1	10		
	大腸菌数			1	10	1	10		
通日乾灰 9回/年10回	pH	1	108						
洗煙排水等 月1回	全水銀	3	30					1	10
			482		131		96		10

2) 農村下水道処理施設

① 水質試験予定件数(6～3月期)

		検体数	6-3月 検査件数
放流水 月2回	pH	19	380
	SS	19	380
	COD	19	380
	BOD	19	380
	大腸菌数	19	380
月1回	総窒素	19	190
	総リン	19	190
			2280

### 3) 特定事業場等

水質試験予定件数（6月～3月）

	検査項目	予定検体数
1	p H	440
2	B O D	363
3	C O D	339
4	S S	356
5	ノルマルヘキサン抽出物質	366
6	フェノール類	174
7	鉛及びその化合物	121
	追加分析項目（4項目一斉分析） 銅 亜鉛 カドミウム及びその化合物	241
8	溶解性鉄	50
	追加分析項目（2項目一斉分析） 溶解性マンガン	35
9	クロム	265
10	大腸菌数	29
11	窒素含有量	14
12	燐含有量	14
13	シアン化合物	116
14	六価クロム化合物	115
15	水銀及びアルキル水銀その他の水銀化合物	214
16	テトラクロロエチレン	63
	追加分析項目（12項目一斉分析） トリクロロエチレン ジクロロメタン 四塩化炭素 1,2-ジクロロエタン 1,1-ジクロロエチレン シス-1,2-ジクロロエチレン 1,1,1-トリクロロエタン 1,1,2-トリクロロエタン 1,3-ジクロロプロペン ベンゼン 1,4-ジオキサン	663
17	砒素及びその化合物	220
	追加分析項目（2項目一斉分析） セレン及びその化合物	60
18	ほう素及びその化合物	120
19	ふっ素及びその化合物	123
20	カルシウム	3
21	ダイオキシン類	2